

* お勧めの検査項目 *

喀痰細胞診検査 *たばこを吸う方にお勧め

☆痰の中の細胞を調べて『肺がん(肺門部がん)』を発見します！

現在、がんの中で男性では肺がんが死亡率第一位となっています。

*肺末梢部がんの発見には胸部X線検査が有効ですので、機会があれば受診して下さい。



動脈硬化度検査

☆喫煙・高血圧・高脂血症・肥満の方、足のしびれや痛みがある方に特にお勧めします！

*両手・両足の血圧等を同時に測定し、血管の硬さと血管の詰まり具合を調べます。

*動脈硬化を放っておくと、脳出血や脳梗塞、狭心症、心筋梗塞になる危険性が高まります。



認知症リスク検査 ★新しい検査項目です！

☆「あたまの元気度」をチェックすることで認知症・もの忘れの早期発見、早期対応を目指す検査です！

単純な質問にコンピュータの画面をタッチして答えるだけで、視空間認知・順序認知・ワーキングメモリ・記憶・視運動機能のスクリーニングをします。

こんな人にお勧めです!!

中高年や高齢者で、概ね次に該当する方

・物忘れなど自覚症状があり心配な方

・家にいることが多い方

・認知症などの問題がないか確認したい方



少量の血液でできる検査

ABC(胃がんリスク)検査 ★新しい検査項目です！

☆胃の萎縮を調べる『ペプシノゲン(PG)検査』とピロリ菌の感染有無を調べる『ピロリ菌抗体検査』を組み合わせることにより、胃がんのリスクを判定分類(A群・B群・C群・D群)できるようになりました。

胃がんの主な原因は、ピロリ菌の感染によるもので、菌の感染により胃の粘膜が萎縮し、がんが発症すると考えられています。特に日本人はピロリ菌の感染率が高く、40歳代以上では7~8割の人が感染しているとの報告があります。

*ABC検査は胃がんの有無を直接調べるものではありません。

また、胃に焦点を当てた検査であり、食道や十二指腸のがんのリスクを判定するものではありません。

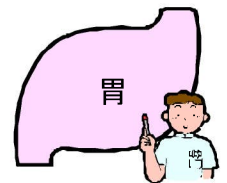
*性別・年齢の制限はありませんが、以下に該当する方は対象外となります。

・胃全摘手術を実施された方

・胃潰瘍あるいは十二指腸潰瘍治療中の方

*従来どおり、ペプシノゲン検査(2,000円)やピロリ菌抗体検査(1,500円)を個別に受診することも可能です。

その場合は、健診申込書右端の空欄にご記入下さい。



前立腺特異抗原検査(PSA) *50歳以上の男性にお勧め

☆前立腺がんを早期発見するのに、優れた検査です。

前立腺がんは、50歳以上の男性に多く、高齢になるほど発生率は高くなります。

また、前立腺がんの初期は、ほとんど症状がないためPSA検査が有効となります。《男性のみの検査》



甲状腺機能検査 *女性にお勧め

☆甲状腺の病気には、バセドウ病や橋本病等があり女性は男性の5倍の率で発症と言われています。もし甲状腺の病気に罹っても、早期発見して適切な治療を受ければ普通の生活が送れます。

特に最近体調が優れない方は、この機会にぜひ受けてみて下さい！(甲状腺腫瘍は発見できない場合があります)

抗CCP抗体検査 *『関節リウマチ』の早期診断が可能！

☆関節リウマチは関節の痛みや腫れ、変形をおこす病気で、治療が遅れると急速に関節の破壊が進んでしまいます。しかし、できるだけ早く適切な治療を始めれば進行を遅らせ、治癒することも可能なので、早期診断が極めて重要になります。

*この病気は、30~50歳代の女性に多くみられ、女性は男性の約3倍の頻度で発生します。



心不全リスク(NT-proBNP)検査

☆心臓に負担が加わると分泌されるホルモン『NT-proBNP』の血中濃度を調べることで、心臓の状態を知ることができます。無症状の心不全の早期発見・予防に有効です。

*心不全とは、なんらかの原因により心臓のポンプ機能が低下し、全身の臓器に必要な血液を供給できなくなった状態です。

こんな人は要注意!

・血糖値が高い人 ・血圧が高い人 ・脂質異常の人 ・メタボ気味の人

